

(1) 出展社名 (一般社団法人 産業環境管理協会)

(2) 会場名 (A) 会場

(3) 発表時間帯 8月24日

1) (14:30 ~ 15:00)

2) (15:15 ~ 15:45)

(4) タイトル

1) 「欧州規制の最近の動き その1 「RoHS」」

2) 「欧州規制の最近の動き その2 「REACH/CLP」」

(5) サマリー

1) サプライチェーンの上流から下流までの化学物質規制対応を支援している、国際化学物質管理支援センターの業務を紹介すると共に、川下企業が直面する RoHS 規制に関する最近の動きと共に、考えておくべき注意点などを紹介する。

2) REACH では、CoRAP による物質評価、認可/制限物質等の追加や、例えば、ナノ材料に関する追加情報提供等といった見直しも想定され、登録後の維持管理は欠かせない。CLP 規則では、2020 年以降、混合物を上市する輸入者及び川下ユーザへの情報提供要求が見込まれている。こうした背景を踏まえ、REACH/CLP 規則の運用状況、今後の見通し等を紹介する。

【名 称】化学物質管理ミーディング 2017

~Chemical Substance Management Meeting 2017~

【会 期】2017 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) の 2 日間 【時 間】9:30~17:30

【会 場】パシフィコ横浜 ホール C (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料 1,000 円 (税込))

【主 催】株式会社化学工業日報社

【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50 音順)